

レシポポイント

ミニトマトの軸を細かく刻み、空いりして水分を無くし更にていねいにすりつぶすことで全く違う食材に変身しました♪



ミニトマト自転車で感じる 堺の素敵(ステキ)

応募者
寺西 郁子さん

作り方

- ①盛りつけ時に使う自転車の部品を作る。
ペットボトルのフタをアルミホイルで包む→サドル
2つに折った割箸をアルミホイルで包む→ハンドル
爪楊枝も1本ずつアルミホイルで包む→部品
- ②ミニトマトを洗って軸をとる。軸は別にとりおく
ミニトマトは縦半分に分けておく。
- ③ミニトマトの軸を1つずつ軸の固い所を狙って細かく切る。
(面倒でもていねいに切り刻む。軸を狙って刻むと細い葉も一緒に切れている。)
- ④小さめのフライパンに③を入れ弱火で軸がカラカラになるまでゆっくり炒める。
- ⑤④の水分がなくなると火を止め熱い内にすり鉢ですりつぶす。
(粗いとざらつき感が出て食感が悪くなるのでていねいにすりつぶす)
- ⑥アルミケースに右記のAと⑤の半量を混ぜる。(飾り用にほんの
一つまみを残しておく)
- ⑦アルミケースに右記のBと⑤の半量を混ぜる。(飾り用にほんの
一つまみを残しておく)
- ⑧二枚の丸い小皿の中央に⑥と⑦を置き、それぞれ飾り用に残し
た一つまみをパラリとふり入れる。
- ⑨⑧のアルミケースの周りにミニトマトを10こ(or8こ) ずつ並べ
る。
- ⑩⑨に①で作った部品を付け足して、一台の自転車に仕上げる。

材料 (2人前)

ミニトマトのへた 10g
(1ヶ20〜25gのミニトマト
なら30ヶ分位のへたの量)
ミニトマト 9〜10こ

Aプレーンヨーグルト 大3
はちみつ 大1

Bマヨネーズ 大3
しょうゆ 小1
七味唐辛子 2ふり

○盛りつけ用○
わりばし 1本
つまようじ 5本
ペットボトルのフタ 1つ
アルミケース 2つ
アルミホイル 適量
丸い形の皿 2枚